

【林業の町「吉野町」を巡る】

＜林業で栄えた吉野川南岸から北岸(伊勢街道)へと折り返す往復コース＞

《コース》 吉野神宮駅前広場10:00集合後 ⇒ 吉野水分神社⇒ 水分神社⇒製材所地区 ⇒ 本善寺
⇒ 桜の渡し跡(桜橋)⇒ 妹背大橋 ⇒ 大名持神社⇒ 竜門川 ⇒ 伊勢街道 ⇒ 吉野町役場(神) ⇒
⇒ 吉野川(昼食) ⇒北村酒造・北村林業 ⇒ 「大師山寺」(88ヶ所霊場巡り、眺望ポイント)⇒近鉄上市駅



吉野神宮駅



サークル長点呼



本日の案内担当者(村上さま、佐々木さま、公門さま)



吉野神宮鳥居一ノ鳥居



吉野水分神社へ向かう



イカル



吉野水分神社(よしのみくまりじんじゃ)



水分神社



製材所地区(水門跡)



製材所の貯木場



井光の井戸 伝承地 吉野首(おびと)の祖井光(いひか井氷鹿)が出現した跡と伝えられる。

神武天皇が、吉野で次に出合ったのは、光る井戸から出て来た人でした。神武天皇が「お前は誰か」と聞くと、「私は国つ神で、名は井氷鹿と申します」と答えました。

この井光の跡とされる場所は3か所ある。

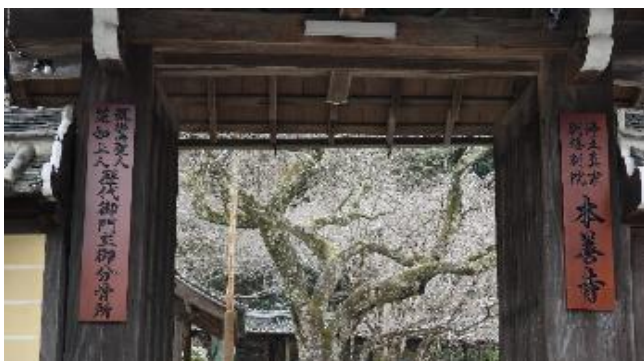


[西面]__左、たふのみね、お(於)か(可)寺、は(者)せ、なら、いせ
[北面]__右、山上よしの
[南面]__嘉永三年…、庚戌、初秋建之
[東面]__文字なし?

吉野町飯貝の道標 (本善寺北)1850年(嘉永3年)



六雄山本善寺



浄土真宗本願寺派の寺院 (別称飯貝御坊)



本善寺は、文明8年(1476年)、蓮如上人の御創建



境内



蓮如上人御像



本堂



境内の紅梅



桜橋 桜の渡しは無くなりましたが、ほぼ同じ場所に桜橋が造られる。吉野町役場前に桜の渡しが存在した証に碑が建立。



吉野川沿いを歩く

桜の花見

限界までの元佐原のお宿が町史に記載されています。佐原の町史には、古野の産品の神皮・蜘蛛・杉皮・京木などを積み下船へ運ばれました。そして貨を検査して取引税を徴収する殿目検査所が、現在の佐原駅の敷地の敷しの付近に設けられました。この検査所は、検査員と茂樹の組合所でもあったので「二合所」とも呼ばれていました。古野鉄道（現在の近鉄）が開通すると、佐原から少し下流の月丘・紫原に設けられた貯木場（貯水池）に集積し、水中乾機（水に浸けて樹液を抜き、少し晒れを防止する。現在では昔知りをし、蒸気乾燥している）をして原木のまま貨車で大井町へ直接運ぶようになりました。その後、貯木場の周辺に製材所ができてはじめ、製材された木材も貨車で運ばれました。昭和30年ごろから進捗も整齊されてトラック輸送に変わり、高い竹から採っていた命がけの運搬手段の「筏」は姿を消しました。会所の建物も移築されて、上市公民館・立野公民館として利用されましたが、現在しているのは立野公民館が地域の集会所として利用されています。また、貯木場（貯水法）も堀め立てられ、跡地には多くの製材所が建ち、製材された吉野の木材が各所に送られ現在に至っていますが、木材需要の低迷から製材所の数は減っています。

平成二十七年十二月

吉野川左岸の景観を守る会

桜の渡し跡と板橋

古野川に於て陸に渡る渡しが幾つありました。渡しには木の名前が付けられ、松葉より下流の渡しは「美古野」一橋、松の渡しは「千石橋」となりました。

この「板の渡し」は、元元の上り、飯貝の人達だけではなく、「吉野湯や」持参者が行き交うに過ぎないと思われ、氏貞忠行の「和州漫記」、本阿彌長右衛門の「寄江日記」にもこの渡しのことと記されています。また、松尾の「舟中紀行」にも「境内にあり、この渡しを利用したと聞かれます。」と述べています。

この渡しに通ずる古野の街道には、松井・多武峰から竜在野（現如我島）から李野まで、松井との相峙（見路・二津）があります。また、学院方面から三基屋、龍谷を経て上市に出る道（伊勢本街道）もあり、古野川を渡して別荘の奥地となり、古野山へ向かう街道でした。

飯貝山城にある通しへの「左いせ」とのみみね、右よしの」の石の道標が二ヶ所、本音寺と飯貝水が神社の入り口に付いて残っています。

この渡しに、寛文昭和15年（今も永徳トラサ）構想が認められています。用水間には幅で渡り、清水間には板橋が架けられました。

現在の板橋は明治8年にトラサなどが架けられる前後のある飯の橋に架け変えられたことが、昭和9年の日本測量の大洪水で、上市間の三分の二が壊れました。その荒れた事実がトラサ壁で復旧し、その後には道も付られて現在の板橋の姿となっています。

筏場・会所（飯貝検査所）の跡

筏場・会所（飯貝検査所）の跡





吉野川沿いを歩く



長く玉石が積まれている



貯木場



吉野川に鹿五頭（妹背大橋より）



大名持神社周辺



大名持神社（おおなもち）通称を「大汝宮」（おなんじのみや）独立峰の妹山の山麓に鎮座する



大名持御魂神・・・別名・大国主で日本神話に登場する神さま。国津神の代表的な神で、国津神の主宰神とされます



庚申堂



伊勢街道



伊勢街道に懐かしのシネマギャラリー



吉野役場横に祠



吉野町役場前の桜の渡し碑



吉野川へ下りる



吉野川で昼食



伊勢街道に蛭子宮



伊勢街道（天井が高い北村林業事務所）



澤井寺



大師山寺（だいしさんじ）



正式には大師山妙法寺といい、首から上の病にご利益がある身代大師さんや新四国八十八ヶ所巡りができます



大師山妙法寺 山門



新四国88か所案内図



一番 霊山寺（りょうぜんじ）



八十八番大窪寺（おおくぼじ）



身代大師堂 お不動様に願いを届ける



お不動様



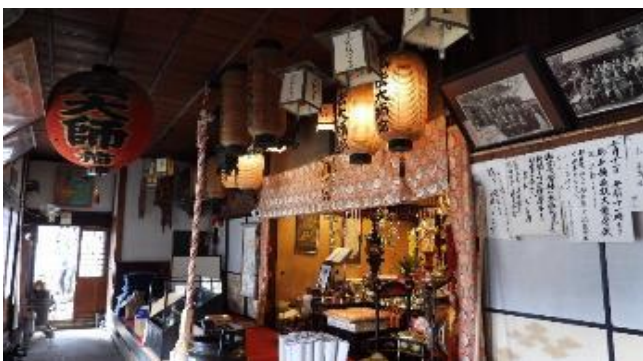
金毘羅社



金毘羅社



本堂



本堂



山門に犬の置物

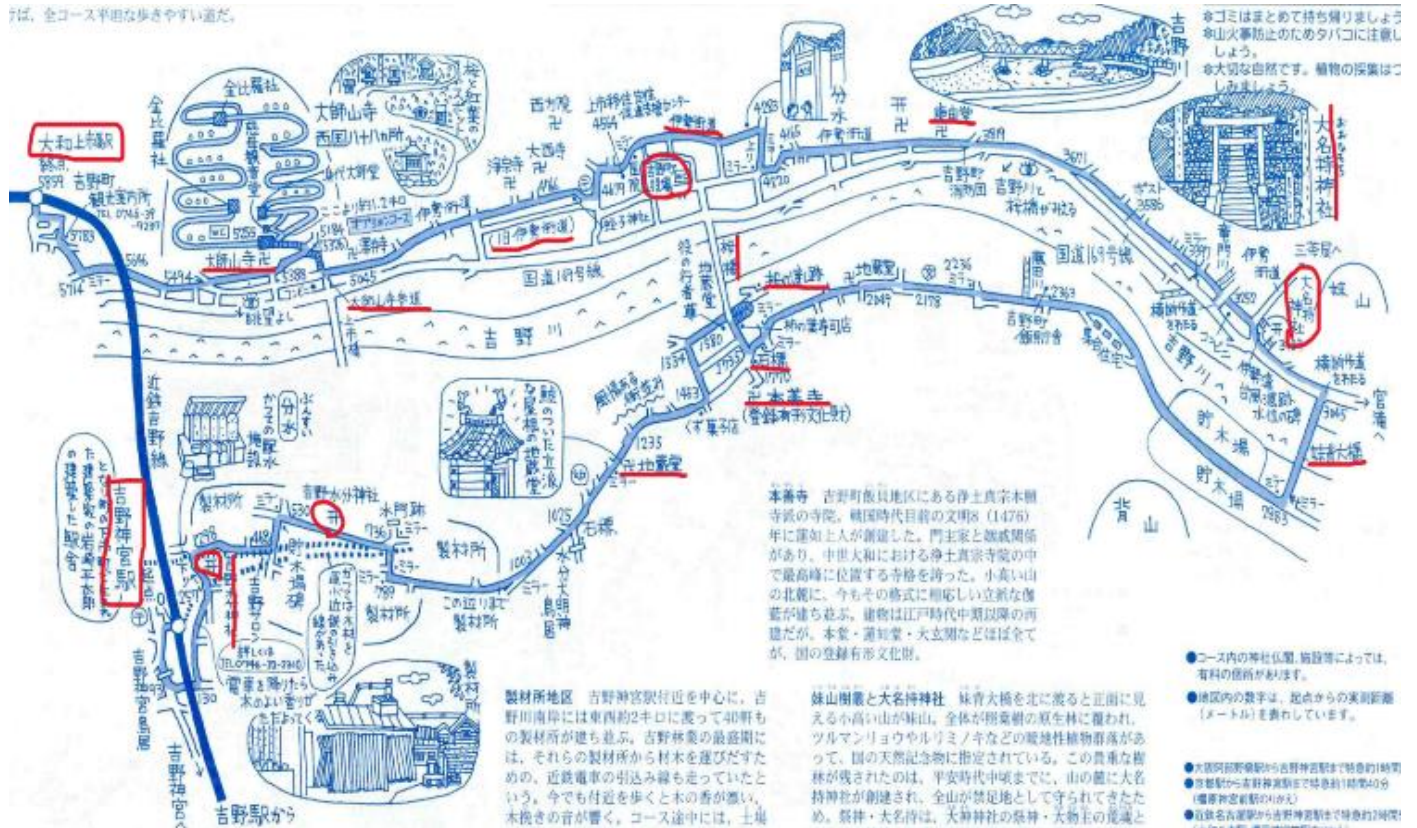


大師山寺参道



近鉄上市駅 7 kenken

7ば、全コース平坦な歩きやすい道だ。



コース地図